



6月 給食たより



さわやかな季節はあっという間で、気温と湿度がグッと上がる雨の季節が、今年もやってきました。食中毒の原因となる細菌が増えやすくなり、給食室でもとくに気をつかう時期です。より気を引き締めて作業にあたるよう努めています。

さて、6月は「食育月間」です。学校でも健康な体づくりのために「食べること」は何より大切なことを伝えたいと思っています。家庭でも食育に挑戦してみましょう。



学校でもこんな食育をしています！

1年 そら豆さやむき体験



5月10日(月)、1年生児童が、給食で使うそら豆の皮むきに挑戦しました。この日のメニューは「ごはん、牛乳、春野菜のポトフ、卵のベーコン巻き、そら豆」です。

「そら豆のベットは絵本と同じでふわふわしてたよ。」「そら豆の形は丸くないね。」「そら豆の色はまわりがきみどりいろいろだけど中はみどりだったよ。」など、いろいろなことに気づきました。その日の給食は、おいしくいただき、その後、そら豆の絵も書きました。

2年 グリンピースさやむき体験



5月7日(金)、2年生が、給食で使うグリンピースを心を込めて丁寧にむきました。

「グリンピースの皮はざらざらしていたよ。」「豆も皮もつるつるだったよ。」「皮をむく時、プチっという音がしたよ。」など、観察しながらむきました。

むいたグリンピースは給食室に届けました。給食時間、自分たちがむいたグリンピースだったので、おいしくいただきました。その日の食缶は空っぽになりました。



お願い

6月の給食に「甘夏」や「納豆」がでます。

甘夏は皮つきで1/4にカットして出しますので、厚い皮をむき、1房ずつ薄皮をむいて食べます。

苦手な子どももいる納豆も登場します。

食べたことがなかったり、食べ方がわからなかったりすると、給食で困りますので、ぜひ事前におうちに食べる練習をさせてください。

